

丁番セット APGH

施工要領書

このたびは、三協アルミ商品をご採用いただきましてありがとうございます。
商品の組み立てや取り付けには、この施工要領書をよくお読みになり、正しく美しく仕上げてください。

- ここに示した注意事項は、商品の性能・機能および強度や安全性を確保する上での重要な内容です。
施工にあたって必ずお守りください。
- 施工は専門業者が行なってください。専門知識のない方が施工されますと不具合発生の原因となることがあります。
- ➡同梱されている取り扱い説明書は、必ず施工主様へお渡しください。
取り扱い説明書に基づき、商品の使い方(操作方法等)や保守・点検方法およびメンテナンス方法を必ず施工主様へ説明してください。

設置上の注意事項

- 丁番以外への転用、および改造や変更は行なわないでください。

施工上の注意事項

- ①指示してあるねじやボルトは全て確実(止める面に対し、傾かないよう垂直)に締めてください。
- ②指定の部品およびオプション品以外は使用しないでください。
- ③施工後、ボルトおよびねじ類にゆるみやガタつき、その他使用上危険な箇所などがないか点検してください。
- ④門扉の開閉が正常に行なえることを確認してください。
- ⑤作業終了後の商品にキズ、ヘコミなどがないか確認してください。

梱包内容

- 開梱時に種類と数量を確認してください。(部品袋の内容も確認してください。)
- 商品に破損や異常がないか確認してください。
- 万一商品に破損や異常がある場合、部品が不足している場合は、販売店または三協立山株式会社 三協アルミ社までご連絡ください。

名称	姿 図	数 量		名称	姿 図	数 量	
		片開きAPGH-S	両開きAPGH-W			片開きAPGH-S	両開きAPGH-W
丁 番 GA3395		2	4	施工要領書 GD-E76A		1	1
丁番キャップ GA0056		4	4	取り扱い説明書 GD-Z99G		1	1

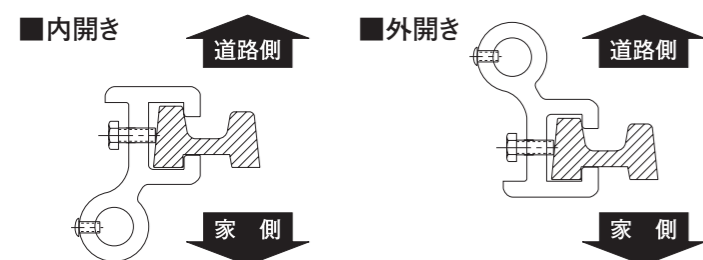
組み立て・取り付け手順

1 丁番の取り付け

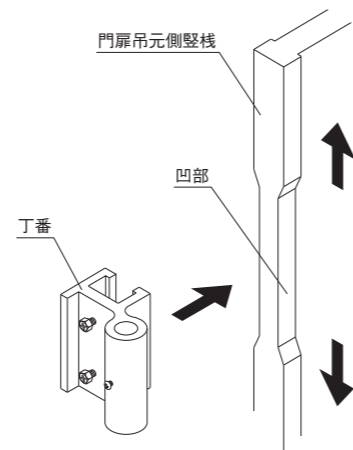
- 丁番の取り付け向きを決め、門扉の下端からスライドさせ、下表の位置に仮止めしてください。

A	H	A
	700	460
1000	680	
1200	880	
1400	1080	

丁番納まり図

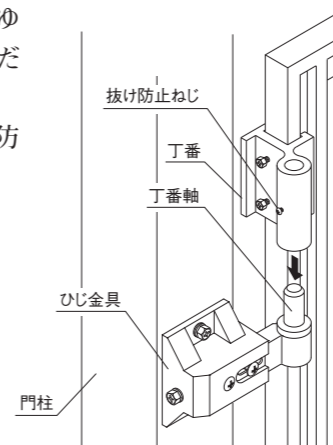


- ➡ **プロヴァンス5~8型の場合**
丁番の取り付け方法が異なります。
門扉の吊元側縦枠の凹部から丁番をはめ込み、上下にスライドさせ、左表の位置に仮止めしてください。

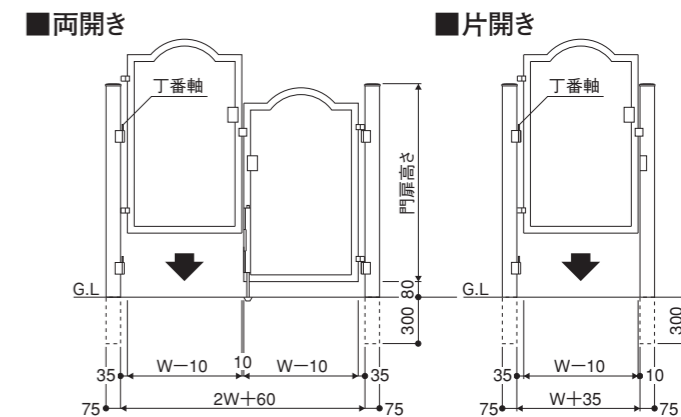


2 門扉の吊り込み

- 丁番の抜け防止ねじをゆるめて丁番軸に納めてください。
- 取り付け後、再び抜け防止ねじを締めてください。



- 本図は内観姿図を示します。 ●Wは呼称寸法です。



3 建て付け調整

- ①調整は以下の手順で行なってください。
- 固定ねじをゆるめてください。

上下調整

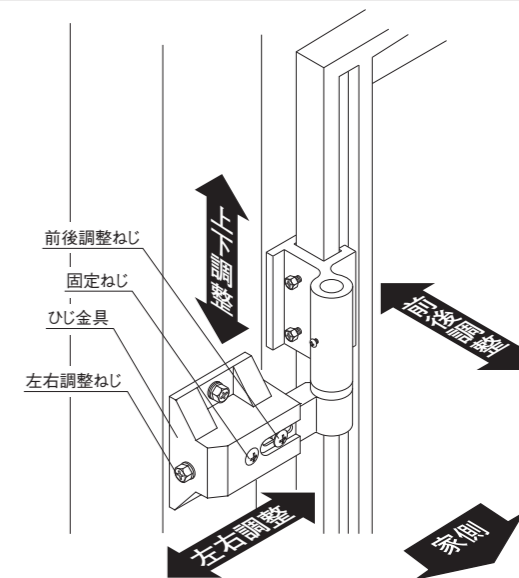
- 丁番ねじをゆるめて上下にスライドさせます。

左右調整

- ひじ金具の左右調整ねじをまわして調整してください。

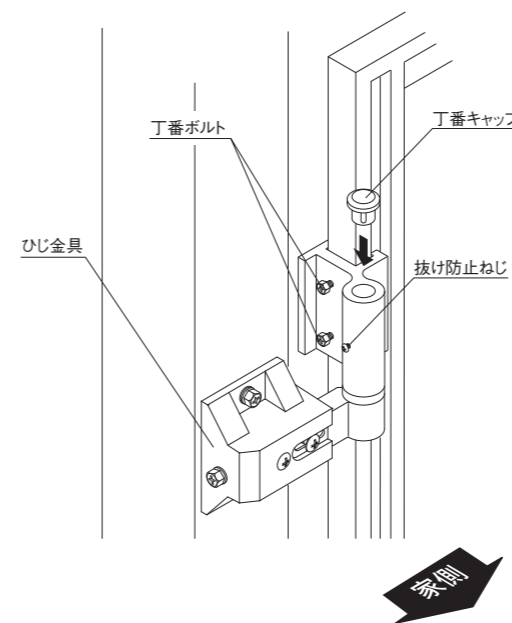
前後調整

- ひじ金具の前後調整ねじをまわして調整してください。
- ②調整が終わりましたら、固定ねじをまわし込み、ひじ金具を確実に固定してください。
- ③すべてのねじが確実に固定されているか確認してください。



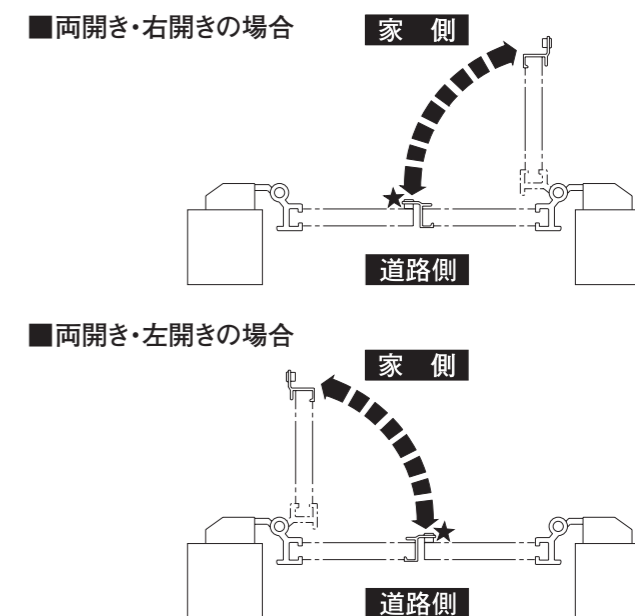
4 丁番・抜け防止ねじの本締め、キャップの取り付け

- ①抜け防止ねじを締めてください。
- ②丁番ボルトを締めてください。
- ③丁番キャップを取り付けてください。



5 落とし受けの埋め込み

- 落とし受けは錠セットに同梱されています。
落とし受けの設置は★印の位置を参考にして、使用状態に応じて決めてください。
- 片開きには落とし受けは使用しません。



門扉

取り扱い説明書

このたびは、三協アルミ商品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
この商品を正しく、安全にご使用いただくために、この取り扱い説明書をよくお読みください。

この取り扱い説明書は、いつでもお読みいただけるよう**大切に保管**してください。

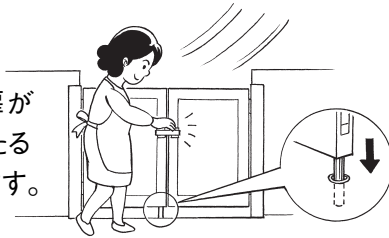
販売店様・工事店様へ この取り扱い説明書は、施工後、お客様へ必ずお渡しください。

1 安全のために必ずお守りください

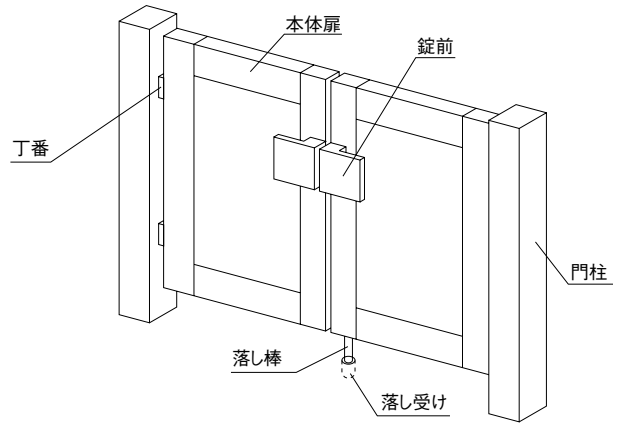
お願い

強風時には、落とし棒を落とし、施錠してください。

■突風などで扉が開き、人に当たるおそれがあります。

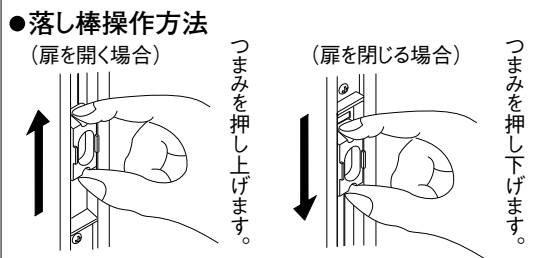


2 各部の名称



3 落とし棒の操作方法について

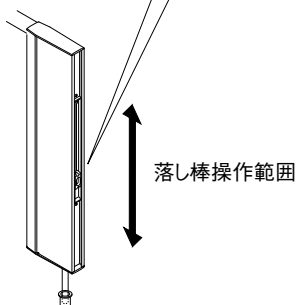
■オートロック落とし棒の場合



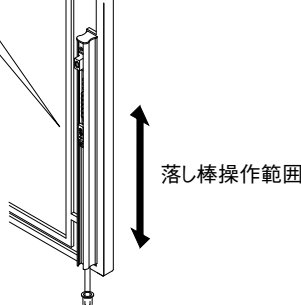
■オートロック落とし棒操作範囲……130mm

■オートロック落とし棒のロック方法(鋳物門扉の場合)
鋳物門扉のオートロック落とし棒は、コインサムターンによりロックがかけられます。
落とし棒を下げた後にコインでロック部分をまわし、ロックをかけることで落とし棒の操作ができなくなります。

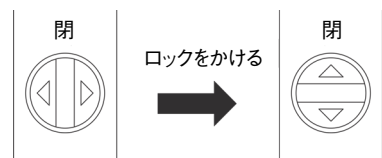
●型材門扉の場合



●鋳物門扉の場合



落とし棒を操作する時は必ずロックをはずしてください。



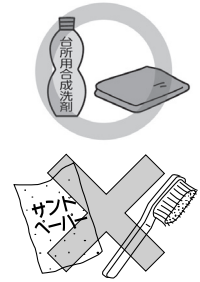
4 お手入れ方法について

清掃回数について

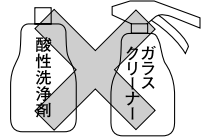
長期間、清掃しないままにしておきますと、表面に付着した汚れは、腐食やしみの原因となります。汚れが軽いうちに清掃してください。清掃の目安は、少なくとも年に1~2回程度です。
特に海岸地帯や交通量の多い道路沿いは、塩分や排気ガスによる腐食やしみが進みやすいので、こまめにお手入れしてください。

お手入れ方法

- ・ 汚れは、柔らかい布、スポンジ※1などで水洗いにより、洗い落としてください。金属たわしなどでこすると、表面にキズがつき腐食のもととなりますので、使用しないでください。
水洗いで取れない汚れなどは、台所用合成洗剤(液性:中性)※2で洗い落としてください。
サンドペーパーやワイヤーブラシなどを使わないでください。商品にキズがつき、腐食やしみの原因となります。
※1 スポンジを使用する場合は、スポンジの取り扱い説明書をご確認ください。
※2 洗剤を使用する場合は、洗剤の取り扱い説明書をご確認ください。



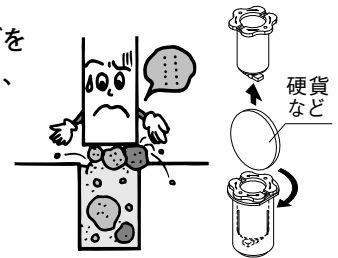
- ・ 有機溶剤を含むガラスクリーナー、便器やタイル用の酸性洗剤やアルカリ性洗剤は、表面を侵し腐食のもととなりますので、使用しないでください。



- ・ 落とし受けにゴミ・土・砂などがたまった場合は、必ず取り除いてください。

着脱式の場合は落とし受けを着脱時の図になるように回転させ、抜いてゴミなどを取り除いてください。着脱時に回転しにくい場合は、硬貨などを使用して90度、回転させてください。

■ 落とし棒の使用ができなくなります。



- ・ 落とし棒の操作が重くなった場合は、扉下部の落とし棒ガイド部を水で洗い流し、ゴミ・土・砂を取り除いてください。

5 不具合対応について

ご使用中にいろいろな不具合が発生することがあります。そのまましておきますと、人身事故や物損事故などの原因になるおそれがあります。次のような不具合がないかどうか、お手入れの時などを利用して点検して処置してください。

不 具 合	考えられる原因	処 置
鍵(キー)がまわりづらい。	鍵穴内部にゴミやほこりが付着した。	鍵(キー)の差込部分全体に鉛筆(軟らかい芯)の粉(黒鉛粉)を塗って差し込んで数回回転させてください。 油やCRCは絶対に使用しないでください。作動不良の原因となります。
鍵(キー)が入らない。	錠本体の鍵穴に異物が詰まっている。	異物を取り除くことが必要です。ご自分でできない場合は建築会社様、工事店様または販売店様に修理依頼してください。
打掛け錠の打掛けが所定の位置で止まらない。	経年変化によりハンドルケースの内部機構が磨耗や損傷している。	修理または交換が必要です。建築会社様、工事店様または販売店様に修理依頼してください。
両開きの左右の扉の上端に段差が出てきた。	柱または門柱側の丁番の取り付けねじが緩んでいる。	丁番の調整が必要です。建築会社様、工事店様または販売店様に調整依頼をしてください。
	門柱が傾いている。	柱の修復が必要です。建築会社様、工事店様または販売店様に修理依頼してください。
落とし棒を上げててもすぐ落ちてしまう。	ストップ機構が故障した。	修理または交換が必要です。建築会社様、工事店様または販売店様に修理依頼してください。
落とし棒が受けに納まらない。	砂やゴミが受けに詰まっている。	砂やゴミを取り除いてください。
	落とし棒が曲っている。	交換が必要です。落とし棒の交換のため建築会社様、工事店様または販売店様に修理依頼してください。
開閉時丁番から常に異音がある。	経年変化によりワッシャー、回転軸などが磨耗や損傷している。	修理または部品交換が必要です。建築会社様、工事店様または販売店様に修理依頼してください。
樹脂キャップが割れた。脱落した。	経年変化により劣化した。	部品交換が必要です。建築会社様、工事店様または販売店様に修理依頼してください。

- 以上の処置をしても直らなかったり、原因が見当たらない場合は、ご自分で分解や修理をなさらず、必ずご購入された建築会社様、工事店様または販売店様にご相談ください。

6 修理依頼について

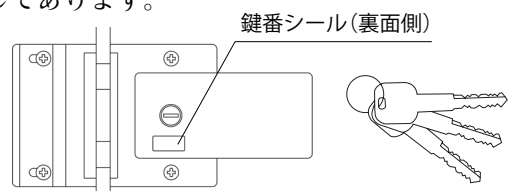
■お客様メモ(おぼえのため記入しておくとう便利です)

商 品 名	
お 買 い 上 げ 日	年 月 日
購 入 先	TEL() -
販 売 店	TEL() -
お近くの当社支店・営業所	TEL() -
そ の 他	

- 商品の修理依頼、部品交換などについては、まずご購入された建築会社様、工事店様または販売店様にご相談ください。商品についてのお問い合わせはお近くの当社支店・営業所へご連絡ください。連絡先(サービスネットワーク)については、巻末に掲載してあります。

鍵をすべて紛失した場合(簡易錠は除く)

- 万一、鍵をすべて紛失された場合は可動側の錠台座を門扉本体から取りはずして、裏面の **鍵番シール** の番号をご購入された建築会社様、工事店様または販売店様までご照会ください。



7 商品保証について

本書は、当社の商品に関し、ここに記載の保証期間、保証内容の範囲において無料修理を行うことをお約束するものです。保証期間中に故障、損傷などの不具合（以下「不具合」といいます）が発生した場合には、まず、ご購入された建築会社様、工事店様または販売店様に修理をご依頼ください。

■保証期間

施工者様よりの商品の引き渡し日（注）から起算して2年間（電装部品については1年間）。ただし、施工を伴わない商品についてはお客様が購入された日から1年間。
 〈注〉商品の引き渡し日は、新築注文住宅の場合はお客様への住宅引き渡し日とし、新築分譲住宅の場合は建築主様への住宅引き渡し日とします。新築以外の住宅については、商品の施工完了日とします。

*一部の商品においては保証期間が異なりますので、商品に付属する商品保証書をご確認願います。

■保証内容

取り扱い説明書、本体ラベルまたはその他の注意書きに基づく適正なご使用状態で、保証期間内に不具合が発生した場合には、下記に例示する免責事項を除き無料修理いたします。

■免責事項

保証期間内でも、次の様な場合には有料修理となります。

- ① 当社の手配によらない第三者の加工、組み立て、施工（基礎工事、取り付け工事、シーリング工事など）、管理、メンテナンスなどに起因する不具合
 （例えば、海砂や急結剤を使用したモルタルによる腐食。台所用合成洗剤（液性・中性）以外のクリーニング剤を使用したことによる変色や腐食。工事中の養生不良に起因する変色、腐食など）
- ② 表示された商品の性能を超えた性能を必要とする場所に取り付けられた場合の不具合
- ③ 建築躯体の変形など商品以外の不具合に起因する商品の不具合
- ④ 商品または部品の経年変化（使用に伴う消耗、摩耗など）、経年劣化（樹脂部分の変質、変色など）またはこれらに伴うさび、かびまたはその他の不具合
- ⑤ 商品周辺の自然環境、住環境などに起因する結露、腐食またはその他の不具合
 （例えば、塩害による腐食、大気中の砂塵、煤煙、各種金属粉、亜硫酸ガス、アンモニア、車の排気ガスなどが付着して起きる腐食。異常な高温・低温・多湿による不具合など）
- ⑥ 商品または部品の材料特性に伴う現象
 （例えば、木製品の反り、干割れ、色あせ、木目違い、節抜け、樹液のにじみ出しなど）
- ⑦ 天災、その他の不可抗力（例えば、暴風、豪雨、高潮、地震、落雷、洪水、地盤沈下、火災など）による不具合またはこれらによって商品の性能を超える事態が発生した場合の不具合
- ⑧ 実用化されている技術では予測することが不可能な現象またはこれが原因で生じた不具合
- ⑨ 犬、猫、鳥などの小動物またはつるや根などの植物に起因する不具合・虫害
- ⑩ 引き渡し後の操作誤り、調整不備または適切な維持管理を行わなかったことによる不具合
- ⑪ お客様自身の組み立て、取り付け、修理、改造（必要部品の取りはずしを含む）に起因する不具合
- ⑫ 本来の使用目的以外の用途に使用された場合の不具合または使用目的と異なる使用方法による場合の不具合
- ⑬ 犯罪などの不法な行為に起因する破損や不具合

*次のような消耗品は有料となります。

屋根パネル、側面パネル、波板フック、デッキ材、ガスケツト、タイ材、モヘヤ、形材の小口キャップ、カバー類、雨樋およびその関連部品、キャスト、戸車、網戸の網、網押さえロープ、キャンバス、クッション部材などの合成樹脂製部品

*保証期間経過後の修理、交換などは有料となります。

*修理、交換などのアフターメンテナンスに関しては、別に保証書を用意しております。ご購入された販売店様、またはお近くの当社支店・営業所にお問い合わせください。
 *この「商品保証について」は、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お近くの当社支店・営業所にお問い合わせください。

*当保証は日本国内に適用されるものとしますが、日本国外に納品されたものについては、適用されないものとします。

サービスネットワーク

全国サービスネットワークでみなさまのご要望と信頼にお応えします。
 お気軽にご相談ください。

三協アルミエクステリア商品に関する情報は、インターネットホームページでご覧になれます。

ホームページアドレス <http://alumi.st-grp.co.jp/>

北海道・東北

カスタマーセンター お客様相談室 ☎ 0120-53-7899
 〒933-8610 富山県高岡市早川170
 受付時間：月～金曜 9:00～17:00
 休業日：土・日曜、祝日、夏期休業、年末年始

北海道・東北

- 北海道支店 TEL(011)867-6066
 〒003-0030 北海道札幌市白石区流通センター4-4-58
- 東北支店 TEL(022)238-8372
 〒984-0002 宮城県仙台市若林区卸町東1-7-26(2F)
 盛岡営業所 TEL(019)632-2371
 郡山営業所 TEL(024)973-6085

関東

- 関東エクステリア建材支店 TEL(03)5909-4690
 〒160-0023 東京都新宿区西新宿6-24-1(西新宿三井ビル16F)
- 茨城支店（つくば営業所） TEL(029)856-5285
 〒305-0821 茨城県つくば市春日4-1-9(つくば矢口ビル2F)
- 宇都宮支店 TEL(028)639-0621
 〒320-0838 栃木県宇都宮市吉野1-1-1
- 群馬支店 TEL(027)235-4323
 〒371-0031 群馬県前橋市下小出町3-25-5
- 埼玉支店 TEL(048)865-3840
 〒338-0835 埼玉県さいたま市桜区道場1-5-6
- 千葉支店 TEL(043)296-3194
 〒261-8501 千葉県千葉市美浜区中瀬1-3(幕張テクノガーデンB棟20F)
- 横浜支店 TEL(045)682-0351
 〒220-6111 神奈川県横浜西区みなとみらい2-3-3
 (クイーンズタワーB11F)

信越・北陸

- 新潟支店 TEL(025)287-3522
 〒950-0932 新潟県新潟市中央区長潟3-16-1
 長岡営業所 TEL(0258)21-0615
- 富山支店 TEL(076)492-0088
 〒930-0982 富山県富山市荒川13-2-6
- 北陸支店 TEL(076)291-7658
 〒921-8015 石川県金沢市東力2-149-1
 福井営業所 TEL(0776)50-2540
- 長野支店 TEL(026)252-6650
 〒380-0803 長野県長野市三輪1-7-10
 松本営業所 TEL(0263)25-5454

東海

- 東海エクステリア建材支店 TEL(0561)64-2567
 〒480-1114 愛知県長久手市長配3-606
 四日市営業所 TEL(059)333-3535
- 静岡支店 TEL(054)203-5660
 〒422-8065 静岡県静岡市駿河区宮本町9-35
 沼津営業所 TEL(055)964-0200
 浜松営業所 TEL(053)441-6165

2018年7月現在

*予告なく住所、電話番号など変更する場合があります。

この取り扱い説明書を紛失した場合、また、商品に貼付したラベルが損傷した場合、再発行いたします。お気軽に販売店様またはお近くの当社支店・営業所へご連絡ください。ただし、当該商品の販売終了後はご容赦いただく場合があります。

関西

- 関西エクステリア建材支店 TEL(06)6916-0230
 〒571-0048 大阪府門真市新橋町15-9(2F)
- 京都支店 TEL(075)212-2515
 〒604-8161 京都府京都市中京区烏丸通三条下ル
 (大同生命京都ビル5F)
- 神戸支店 TEL(078)332-2099
 〒650-0024 兵庫県神戸市中央区海岸通6(建隆ビル4F)

中国・四国

- 中国支店 TEL(082)292-0666
 〒733-0035 広島県広島市西区南観音5-2-25(2F)
 岡山営業所 TEL(086)243-7342
 山口営業所 TEL(083)972-4480

- 四国支店 TEL(087)864-3141
 〒761-0301 香川県高松市林町2551-10(2F)
 松山営業所 TEL(089)922-3768

九州

- 九州支店 TEL(092)475-5341
 〒812-0042 福岡県福岡市博多区豊2-4-6
 鹿児島営業所 TEL(099)258-6244

第4版 2018年8月改訂